

# 貸 借 対 照 表

2024年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	1,046,826	【流動負債】	975,255
現 金 及 び 預 金	308,780	買 掛 金	128,793
売 掛 金	112,166	未 払 金	122,607
商 品	3,162	未 払 法 人 税 等	2,700
貯 藏 品	1,440	賞 与 引 当 金	118,677
前 払 費 用	113,259	契 約 負 債	585,639
預 け 金	507,761	未 払 消 費 税 等	16,552
そ の 他	256	そ の 他	284
【固定資産】	2,685,065	【固定負債】	722,733
(有形固定資産)	2,602,326	資 产 除 去 債 务	77,406
機 械 設 備	280,343	長 期 契 約 負 債	644,827
線 路 設 備	2,036,414	そ の 他	500
建 物 付 属 設 備	2,324	負 債 合 計	1,697,988
工 具 器 具 備 品	16,821	純資産の部	
建 設 仮 勘 定	266,423	【株主資本】	2,033,903
(無形固定資産)	1,222	(資本金)	100,000
ソ フ ト ウ ェ ア	0	(資本剰余金)	2,210,000
商 標 権	514	資 本 準 備 金	1,050,000
特 许 権	707	そ の 他 資 本 剰 余 金	1,160,000
そ の 他 の 無 形 資 産	0	(利益剰余金)	△ 276,096
(投資その他の資産)	81,516	そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 276,096
長 期 前 払 費 用	73,665	繰 越 利 益 剰 余 金	△ 276,096
數 金	7,851	純 資 産 合 計	2,033,903
資 产 合 計	3,731,891	負 債 ・ 純 資 産 合 計	3,731,891

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品、貯蔵品 移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）によっております。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法によっております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

機械	設備	5～10年
線路	設備	9～30年
建物	附属設備	10年
工具	器具備品	4～15年

無形固定資産 定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法、市場販売目的のソフトウェアについては、見込販売収益に基づく償却額と残存期間（3年）に基づく均等配分額のいずれか大きい額を計上する方法、その他無形固定資産については契約期間に基づく定額法によっております。

#### (3) 重要な引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出にあてるため、将来の支給見込み額のうち当期の負担額を計上しております。

#### (4) 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の為替相場により換算し、換算差額は損益として計上しております。

#### (5) 収益及び費用の計上基準

当社は、電気通信事業として、顧客に対して、主に光ファイバー回線の提供、sXGP方式通信サービスの提供を行っており、以下のとおり収益を認識しております。

##### ・光ファイバー回線の提供

契約期間にわたって、顧客への光ファイバー回線サービス提供を行うことを履行義務として識別し、月額利用料を各月の収益として計上しております。

なお、初期費用として顧客から受領する回線開通サービス料収入については、契約期間の経過とともに履行義務が充足される為、契約期間にわたって、収益を認識しております。

##### ・sXGP方式通信サービスの提供

契約期間にわたって、顧客へのsXGP方式通信サービス提供を行うことを履行義務として識別し、月額基本使用料及び通信料を各月の収益として計上しております。

また、sXGP対応の端末などの物品販売においては、顧客が物品の検収を行った時点で、履行義務が充足されると判断し、収益を認識しています。

なお、初期費用として顧客から受領する開通手数料収入及び事務手数料収入については、契約期間の経過とともに履行義務が充足される為、契約期間にわたって、収益を認識しております。

## 2 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	1,382,644 千円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び債務	
短期金銭債権	545,983 千円

    短期金銭債務 35,862 千円

## 3 税効果会計に関する注記

繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

### 繰延税金資産

減価償却資産	26,904 千円
資産除去債務	26,774
賞与引当金	36,063
棚卸資産等	51,979
契約負債	179,984
繰越欠損金	347,768
繰延税金資産小計	669,475
評価性引当額	△ 655,796
繰延税金資産合計	13,678

### 繰延税金負債

資産除去債務に対応する撤去費用	△ 13,678
繰延税金負債合計	△ 13,678
繰延税金資産の純額	—

## 4 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

種類	会社の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	ソフトバンク株式会社	被所有 直接100%	営業上の取引 役員の兼任	電気通信役務の提供(注1)	1,617,292	売掛金 契約負債 長期契約負債	38,222 382,256 466,071
				出向者給与の支払(注2)	613,161	未払金	31,968
				資金の寄託(注3) 利息の受取(注3)	500,000 2,070	預け金	507,761

### 取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、  
価格交渉の上で決定しております。

(注2) 出向者に対する給与の支払いは契約をもとに決定しております。

(注3) 資金の寄託は、当社が親会社との間で契約締結している金銭消費寄託契約(キャッシュ・  
マネジメント・サービス)に係るものであり、取引金額は期末の残高を記載しております。  
また、利息は市場金利を勘案して合理的に決定しております。

5 1株あたり情報に関する注記

1株当たり純資産額 80, 710円 43銭

1株当たり当期純損失(△) △27, 121円 12銭

6 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

7 当期純損益額

△ 683,452,318円